

文学部A方式 I 日程・経営学部A方式 I 日程・人間環境学部A方式

### 3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2～23	日 本 史	24～38	世 界 史	40～59
地 理	60～69	数 学	70～75		

#### 〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については、以下の注意事項を読みなさい。

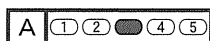
#### マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

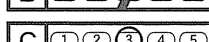
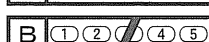
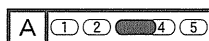
##### 記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

# (日 本 史)

〔I〕 つぎの文章A・Bを読んで、下記の問いに答えよ。

A  天皇の養老7年、人口増加などにより口分田が不足してきたため、政府は三世一身法により  開発を奨励し公地拡大を図った。しかし三世一身法の「一身」に当時ほぼ相当する  年後の天平15年ころには、自身の  が収公されるのを実感するようになった農民たちの抵抗によって、せっかくの  が荒地になるような事態も発生し、政府は  開発に一定の規制をかけた上で収公しないことを決めた。しかし貴族や大寺院・神社などは様々な手段を用いて  を拡大し、大規模な土地経営を展開するようになった。一方で政府自身も土地からの収益を財源にせざるを得なくなっていき、天皇の  による  田を開墾したり、九州  管内では  を設け、やがて畿内でも(元慶)  を経営して中央財源を補っていった。

B やがて寄進地系荘園が次第に各地に展開するようになる。これは地方の開発領主が、 による圧迫に対抗して自らの権益を守るために、中央の貴族や大寺院・神社などを  として寄進し成立したもので、その權威をさらに高めるために摂関家などの大貴族や皇族などに寄進されることもあった。そうした大貴族や皇族のことを  というが、  のうち、その荘園の実質的な支配権を持つものを  と呼んだ。一方、開発領主は荘官として、一定の現地支配(管理)権を引き続き留保していた。

領家等は荘園の権益を守るために不輸の特権を政府に申請した。政府がこれを承認する場合には、 <sup>オ</sup>符やそれを受けた  符を発したが、こうして成立した荘園を官省符荘という。また現地の  によっても不輸が認可されるようになり、そうした荘園を  という。

問1 文中の空欄  ～  にあてはまるもっとも適切な語句を、  
以下の1～20のなかからそれぞれ一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- |       |        |        |       |
|-------|--------|--------|-------|
| 1 宣命  | 2 詔書   | 3 勅旨   | 4 10  |
| 5 20  | 6 30   | 7 多賀城  | 8 鎮守府 |
| 9 大宰府 | 10 公営田 | 11 口分田 | 12 位田 |
| 13 班田 | 14 公田  | 15 墾田  | 16 官田 |
| 17 元正 | 18 聖武  | 19 元明  | 20 孝謙 |

問2 文中の空欄  ～  にあてはまるもっとも適切な語句を、  
以下の1～20のなかからそれぞれ一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- |        |           |           |
|--------|-----------|-----------|
| 1 民部省  | 2 神祇官     | 3 式部省     |
| 4 太政官  | 5 宮内省     | 6 中務省     |
| 7 大蔵省  | 8 令外官     | 9 国司      |
| 10 郡司  | 11 検非違使   | 12 勘解由使   |
| 13 按察使 | 14 初期荘園   | 15 自墾地系荘園 |
| 16 国免荘 | 17 墾田地系荘園 | 18 田堵     |
| 19 名主  | 20 荘官     |           |

問3 下線部アの政府において右大臣であった人物を、以下の1～5のなかから  
一人選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 1 藤原房前  | 2 道鏡  | 3 橘諸兄 |
| 4 藤原不比等 | 5 長屋王 |       |

問4 下線部イと同年10月15日に発せられた詔で盧舎那仏造立が発願されたが、  
その時、造立が開始された寺の所在地(隣接地を含む)を、以下の1～5のな  
かから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- |       |            |       |
|-------|------------|-------|
| 1 恭仁京 | 2 紫香楽(甲賀)宮 | 3 難波京 |
| 4 平城京 | 5 大宰府      |       |

## 日本史

問5 下線部ウの政府において左大臣であった人物を、以下の1～5のなかから一人選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- |        |         |      |
|--------|---------|------|
| 1 橘諸兄  | 2 藤原仲麻呂 | 3 道鏡 |
| 4 藤原百川 | 5 吉備真備  |      |

問6 空欄  ～  に当てはまる文字の正しい組み合わせを以下の1～5のなかから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 本所－本家－領家
- 2 領家－本所－本家
- 3 本家－本所－領家
- 4 領家－本家－本所
- 5 本家－領家－本所

問7 下線部エにみえる「荘官」には様々なレベルのものが存在するが、それらの荘官が行使した現地支配(管理)権に該当しないものを、以下の1～5のなかから一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1 年貢の徴収 | 2 公事の徴収 | 3 検地の施行 |
| 4 下地の管理 | 5 治安の維持 |         |

問8 下線部オの不輸に関連する以下の1～5の説明のうち、正しいものを一つ選び、その数字を解答欄にマークせよ。

- 1 寺田・神田は律令時代にすでに不輸租田とされた。
- 2 不輸とはその荘園領主の調・庸が免除されるものである。
- 3 不輸とはその荘園に属する農民の調・庸が免除されるものである。
- 4 一般に不輸が認定されるとただちにその荘園の臨時雑役も免除されることとなった。
- 5 不輸となるものは最初は官物であったが、後に租に限定された。

〔Ⅱ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

14世紀になると日本は変動の時代を迎え、鎌倉幕府が滅亡し、それに代わる新たな武家政権として室町幕府が成立した。鎌倉幕府と室町幕府の間の時期には、後醍醐天皇が新しい政治を主導したが、武士の不満をまねく結果となった。

<sup>b</sup> 1335年、足利尊氏は北条  を討伐するために関東にくだと、後醍醐天皇の政権に<sup>c</sup>反旗をひるがえした。翌年、京都を制圧した尊氏は、 天皇を立て、建武式目を発表し、当面の政治方針を明らかにした。すると後醍醐天皇は京都を逃れ、吉野にこもって皇位の継続を主張した。ここに吉野の南朝と京都の北朝が並立し、南北朝の動乱が始まった。

1338年、足利尊氏が征夷大將軍に任じられたが、室町幕府の内部対立が激化したこともあり、動乱は全国に拡大した。特に九州では、後醍醐天皇の皇子である征西(大)將軍  親王をいただく菊池氏を中心に南朝が長く勢力を保った。

北朝と結びついた室町幕府がその権力を固めていくと、尊氏の孫の<sup>d</sup>足利義満の頃には、南北朝の動乱は収束に向かった。そして1392年、義満によって南北朝の合一が実現された。室町幕府の機構も整備されていき、將軍を補佐する中心的な職である<sup>e</sup>管領は、侍所・政所などの中央諸機関を統括するとともに、諸国の守護に対する將軍の命令を伝達した。

一方、日本列島の南北では、やや遅れて15世紀に政治的な変動が起こった。

南の琉球(沖縄)に目を向けると、北山・中山・南山の三山が争っていたが、1429年に中山王の尚巴志が三山を統一し、琉球王国を成立させた。

を都とした琉球王国は、明や日本などと国交を結ぶとともに、海外貿易をさかんにおこなった。琉球王国の貿易船は、<sup>f</sup>東南アジア地域にまで航行範囲を広げ、明の海禁政策のもと、東アジア諸国間の中継貿易を担った。そのため、

の外港の  は、貿易船が出入りする港町として栄えた。

北の蝦夷ヶ島(北海道)では、和人が南部の沿岸地域に進出し、港や<sup>g</sup>道南十二館などの館を中心とした居住地を形成していた。古くから蝦夷ヶ島に住み、漁獵・狩猟や交易を生業としてきたアイヌは、和人と交易をおこなった。1457年、和人によって圧迫されたアイヌは、<sup>h</sup>大首長コシャマインを中心に反乱をおこした。こ

## 日本史

れを制圧した上之国領主の蠣崎(武田)氏は、道南の和人居住地の支配者として成長していった。

問1 下線部 a に関して、鎌倉幕府の執権について述べた文として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

ア 後鳥羽上皇が挙兵すると、執権北条義時は軍勢を率いて京都に攻め上った。

イ 執権北条泰時は、執権を補佐する連署に叔父の北条時房を任命した。

ウ 執権北条時頼は、禅僧の無学祖元を開山として鎌倉に建長寺を創建した。

エ 執権北条時宗は、評定のもとに新たに引付をおいて引付衆を任命した。

問2 下線部 b の人物が鎌倉幕府によって配流された島の名前を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

ア 佐渡

イ 対馬

ウ 壱岐

エ 隠岐

問3 下線部 c の人物に関する説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

ア 異母弟の直義と協調し、政務を分担して政治をおこなった時期があった。

イ 1333年、後醍醐天皇の呼びかけに応じて討幕に立ち上がり、六波羅に侵攻した。

ウ 禅僧の一休宗純に帰依し、武家社会を中心に広まった臨済宗を保護した。

エ 将軍権力の強化をねらい、幕府に反抗的な鎌倉公方足利基氏を滅ぼした。

問4 空欄  にあてはまるもっとも適した人名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

ア 高時                      イ 時行                      ウ 貞時                      エ 時氏

問5 空欄  にあてはまるもっとも適した人名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

ア 光明                      イ 光厳                      ウ 後光厳                      エ 後伏見

問6 空欄  にあてはまるもっとも適した人名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

ア 懷良                      イ 護良                      ウ 邦良                      エ 恒良

問7 下線部 d の人物に関する説明として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 1378年、京都の北山に壮麗な邸宅をつくり、そこで政治をおこなった。
- イ 1401年、祖阿と堺商人の肥富を使者として明に派遣し、国交を開いた。
- ウ 後小松天皇の母が没すると、義満の妻を後小松天皇の名目上の母(准母)とした。
- エ 南朝勢力を平定するため、奥州探題今川了俊(貞世)を陸奥に派遣した。

問8 下線部 e の職に任じられたことのある人名を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

ア 山名氏清                      イ 赤松満祐                      ウ 土岐康行                      エ 畠山満家

## 日本史

問9 空欄 

A
---

B
---

 に入る語句の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア A - 那覇      B - 浦添
- イ A - 那覇      B - 首里
- ウ A - 首里      B - 那覇
- エ A - 首里      B - 浦添

問10 下線部 f の王朝で鑄造され、日本にもたらされた銅銭として正しいものを、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 宣徳通宝      イ 皇宋通宝      ウ 延喜通宝      エ 宝永通宝

問11 下線部 g に含まれない館を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。含まれないものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 志苔館      イ 勝山館      ウ 花沢館      エ 中野館

問12 下線部 h の反乱がおこった時の室町幕府将軍を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。正しいものがない場合は、オをマークせよ。

- ア 足利義尚      イ 足利義政      ウ 足利義視      エ 足利義晴



## 〔Ⅲ〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

武家諸法度は、江戸幕府の基本法規のひとつである。1615年(元和元)、すでに將軍職を辞していた徳川家康が、の直後に、らに草案をつくらせて、將軍秀忠の名で公布したのがその最初である。その1条目は「文武弓馬之道、専可相嗜事」であった(史料の引用は『御触書寛保集成』による。以下同じ)。以後、代々の將軍は、その就任後に武家諸法度を公示することが通例となった。ただし、將軍就任期間の短いと慶喜は、武家諸法度を公示することがなかった。武家諸法度が強い効力を有したことは、1619年(元和5)のの改易が、それへの違反とされたことに端的に示されている。

武家諸法度はいくどか改訂されている。1629年(寛永6)の改訂は部分的なものにとどまったが、つぎの1635年(寛永12)の改訂で法度としての体裁をおおいに整えることとなった。またこのときに参勤交代も義務化され、「毎歳可致参勤」ことが定められた。1663年(寛文3)にも条文が整理され、その公示の際に口頭でが伝達された。これは当時の政治的課題のありかを示している。もともとらは、を条文に載せる意向を有し、実際そのように城中で主張したのだが実現しなかった。

つづく1683年(天和3)の改訂は、1条目を「文武忠孝を励し、可正之事」へと変更するもので、ここにおいて武家諸法度は儒教に裏付けられたものになったといえる。これを公示した將軍綱吉は、に学んだことで知られる。ついで1710年(宝永7)の改訂では、の門人でもあるによって1条目が「文武之道を修め、人倫を明かにし、風俗を正しくすへき事」と改められた。和漢混交体から、徹底した和文体へと表記の変わったことが特徴である。しかしながら、1717年(享保2)の改訂では、天和の武家諸法度に戻り、以後はこれが踏襲された。1854年(嘉永7)の改訂では、を届け出制により許可する旨が記された。これもまた当時の政治的課題へ対応しようとしたものであったといえる。

## 日本史

問1 空欄  にあてはまるもっとも適切な語を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 大坂夏の陣                      イ 大坂冬の陣                      ウ 島原の乱  
エ 由井正雪の乱                      オ 承応の変

問2 空欄  にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 沢庵宗彭                      イ 金地院崇伝                      ウ 隠元隆琦  
エ 南光坊天海                      オ 鈴木正三

問3 空欄  にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 家継              イ 家慶              ウ 家重              エ 家治              オ 家斉

問4 空欄  にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 加藤清正                      イ 毛利輝元                      ウ 豊臣秀頼  
エ 黒田長政                      オ 福島正則

問5 空欄  にあてはまる語を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 夏四月中                      イ 春四月中                      ウ 夏八月中  
エ 秋八月中                      オ 秋九月中

問6 空欄  にあてはまるもっとも適切な語を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア キリスト教の禁止              イ 城郭の新築禁止              ウ 私婚の禁止  
エ 私闘の禁止                      オ 殉死の禁止

問7 空欄  にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 池田光政                      イ 土井利勝                      ウ 保科正之  
エ 前田綱紀                      オ 堀田正俊

問8 空欄  にあてはまる語を、解答欄に漢字2文字で記せ。

問9 空欄  にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 雨森芳洲                      イ 藤原惺窩                      ウ 熊沢蕃山  
エ 木下順庵                      オ 山鹿素行

問10 空欄  にあてはまるもっとも適切な人名を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 荻原重秀                      イ 新井白石                      ウ 間部詮房  
エ 荻生徂徠                      オ 林鳳岡

問11 空欄  にあてはまるもっとも適切な語を、以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 大船建造                      イ 外国貿易                      ウ 寺社造営  
エ 公家との婚姻                      オ 朝廷への出仕

## 日本史

〔IV〕 つぎの文を読んで、下記の問いに答えよ。

2017年、<sup>1</sup>ノーベル平和賞が、核兵器禁止条約の国際連合での採択に貢献してきた国際 NGO(非政府組織)の ICAN(International Campaign to Abolish Nuclear Weapons, 核兵器廃絶国際キャンペーン)に授与された。

同団体の略称であるアイキャンということばが持つひびきは、Yes, you can. というスローガンと共に、<sup>2</sup>アメリカ合衆国史上、アフリカ系アメリカ人として最初の大統領となったオバマを思い起こさせる。同大統領も、2009年にノーベル平和賞を授与されている。その背景には、同大統領が、同年4月にチェコ共和国のプラハで行った、核軍縮をめざすと表明した演説がある。同大統領は、その後、2016年5月に広島市の平和記念公園でも、原子爆弾の被害者の心に寄り添い、核兵器廃絶に言及する演説を行った。これらの発言は、原子爆弾投下後の同国歴代の大統領として初めてのことであった。

しかし、米国政府も、日本政府も、ICANが進める核兵器禁止条約には署名していない。それは、核兵器の核兵器に対する抑止力、戦争に対する抑止力に留意しているからである。

歴史を振り返ると、広島市<sup>3</sup>や長崎市<sup>4</sup>への原子爆弾投下(核兵器使用)に対する米国側の見解として、原子爆弾は戦争を終わらせ、多くの米国兵士の命を救ったとする論理が、米国内で力を持っていることがわかる。これに関連して、つぎのような見方もある。1948年8月に広島市で平和祭式典が挙行された際に、イギリス連邦軍司令官が地元新聞に表明した見方である。それによれば、原子爆弾投下は開戦布告前に攻撃を始めた日本への報復、広島への懲罰だという。

原子爆弾投下直後、日本政府<sup>5</sup>は、中立国であったスイスを介して、広島市に投下された「新型爆弾」は、戦時国際法に定められたいかなる兵器よりも残虐であり、多数の市民(非交戦者)を殺傷したとする抗議文を米国に提出した。つまり、戦時国際法違反だと非難したのである。しかし、この見解を敗戦後の日本政府が継承し、主張し続けることはなかった。

もっとも、当時、米国内でも原子爆弾投下がもたらした甚大な被害に対する認識はあった。たとえば、原子爆弾製造施設の一つがあったテネシー州オークリッ

ジのある女性は、広島市への原子爆弾投下の報を得たのち、施設で働く夫に、一般市民の犠牲を思い失望したと語ったという(Denis Kiernan, *The Girls of Atomic City*)。また、ローマ法王庁の神職にあったある人物は、広島市への原子爆弾を、*anti-Christian*(反キリスト教の)、*inhuman*(非人道的な)、*brutal*(野蛮な)と日記に記した(Bruno Fabio B. Mussio, *The Secrets of a Vatican Cardinal*)。さらに、戦時中、日本に滞在し続けた<sup>6</sup>フランス人ジャーナリストのロベール・ギランは、敗戦後まもなく広島市の被災状況を視察し、ヨーロッパが恥ずかしい、科学が、人間が恥ずかしいという感慨を抱いたと記している(『日本人と戦争』)。

ちなみに、1959年に広島市を訪れたキューバ革命の活動家チェ・ゲバラは、これほど残虐な目にあって日本人は腹が立たないのかと案内の県職員に質問した。そして、広島市の再生に驚いたと語ったという。

こうして日本は原子爆弾(核兵器)の唯一の戦争被害国となった。しかし、その一方、戦争中に原子爆弾の開発に手を染めたいいくつかの国の一つであることも事実である。物理学者の仁科芳雄が<sup>A</sup>理化学研究所で、その研究をしていたことはよく知られている。また、<sup>7</sup>京都帝国大学の物理学の教授であった湯川秀樹の名前も研究要員候補としてあがっていたと言われている。

湯川は、当時、中間子論で国際的に高い評価を得ており、<sup>8</sup>1943年には文化勲章を受章した。敗戦後、1949年にはノーベル物理学賞も受賞した。その湯川は、戦争末期、1945年1月8日付の新聞における「科学者新春の夢」と題された特集の中で、日本から発出されたひと筋の白い雲のようなもの、殺人光線といわれるようなものが、敵国である米国の首都ワシントン市を壊滅させる夢を見たという談話を寄せている。これが、自身の研究に則して戦意高揚をねらいとしたものであることは明らかであろう。しかし、湯川は、敗戦後の1955年には核兵器廃絶と世界平和を訴える国際的な共同宣言に署名し、以後、その姿勢を保ち続けた。

今もなお、日本には、当面は核兵器の抑止力に留意するという考え方と、核兵器の使用禁止・廃絶の早期実現を求める考え方とが併存している。

こうして身近な出来事を通して、日本の歴史をさかのぼったり、関係各国のようすを調べたりすることで、歴史を学ぶ動機や興味関心が高まったりすることがあるかも知れない。

## 日本史

問1 下線部1に関連して、もっとも関わりの深い人物を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 賀川豊彦      イ 新渡戸稲造      ウ 佐藤栄作      エ 鈴木文治

問2 下線部2に関連して、米国大統領の職を退任したのち、日本を訪れたことのある人物を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア ボアソナード      イ グラント  
ウ モース      エ フェノロサ

問3 下線部3に関連して、誤っている文を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1894年、日清戦争に際して、大本営は宮中から広島市に移された。
- イ 1935年、広島市で、第五師団などが提唱して、憲法学者である吉野作造の学説である天皇機関説を糾弾する市民大会が催された。
- ウ 1995年、米国のスミソニアン航空宇宙博物館で広島市に原子爆弾を投下した機体を展示する特別展が企画されたが、中止された。
- エ 1996年、原爆ドームの世界遺産登録が決定された。

問4 下線部4に関連して、誤っている文を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 江戸幕府は、幕末にオランダ商館長の献策をいれ、長崎に海軍伝習所を設けた。
- イ 江戸幕府が設けた長崎製鉄所は、明治政府によって官営となり、のちに払い下げられて三井長崎造船所となった。
- ウ 1955年、北村西望の作品である平和祈念像の除幕式が行われた。
- エ 1981年、ローマ法王ヨハネ・パウロ2世が広島市と長崎市を訪問した。

問5 下線部5に関連して、もっとも関係の深い人物を、以下のア～エの中から一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |         |        |
|---------|--------|
| ア 鈴木貫太郎 | イ 加藤高明 |
| ウ 犬養毅   | エ 田中義一 |

問6 下線部6に関連して、日本とフランスとの関係において登場するフランス人を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |          |             |
|----------|-------------|
| ア プチャーチン | イ アーネスト＝サトウ |
| ウ ヒュースケン | エ ロッシュ      |

問7 下線部7に関連して、もっとも関係のうすい人物を、以下のア～エのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |         |        |
|---------|--------|
| ア 西田幾多郎 | イ 近衛文麿 |
| ウ 戸水寛人  | エ 池田勇人 |

問8 下線部8に関連して、正しい文を、以下のア～エのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 受章者の鈴木梅太郎は、強心薬アドレナリンや消化薬タカジアスターゼを創製した。
- イ 受章者の徳富猪一郎(蘇峰)は、岩倉使節団に随行して、『米欧回覧実記』を編集した。
- ウ 受章者の三宅雄二郎(雪嶺)は、雑誌『太陽』の主幹として日本主義を提唱した。
- エ 受章者の和田英作は、東京美術学校で学び、黒田清輝に師事し、絵画作品「渡頭の夕暮」を制作した。

日本史

問9 下線部Aに関連して、理化学研究所の設立を支援した第二次大隈重信内閣の関係閣僚の一人として河野広中農商務大臣がいるが、河野広中という人物について80字以内で論述せよ。算用数字は1マスに2字書いてもよい。

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→
